

医 感 第 259 号
令和 7 年 7 月 2 日

各病院長 様

静岡県健康福祉部医療局感染症対策課長

国立感染症研究所による侵襲性細菌感染症に係る研究への協力に
ついて

日頃から、本県の感染症対策につきまして、御理解・御協力いただき深く感謝申し上げます。

このことについて、別添の「侵襲性細菌感染症に係る研究について（協力依頼）」（令和 7 年 6 月 27 日付け厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課事務連絡）により、下記のとおり協力依頼がありましたので、お知らせします。

記

1 依頼の要旨

侵襲性髄膜炎菌感染症の届出をした医療機関におかれては、国立感染症研究所の求めに応じて、分離菌株（血液、髄液等から分離）及び症例の追加の臨床情報を引き続き提供いただきたいこと。

2 依頼の背景

- ・成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 4 疾患に関して、感染症発生動向調査に対応する病原体情報の収集等を目的に、「成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究（研究代表者：国立感染症研究所 明田幸宏）」が実施されている。
- ・成人の侵襲性肺炎球菌感染症、侵襲性インフルエンザ菌感染症、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の 3 疾患については 10 道県（静岡県は含まれていない）を対象にしている一方、侵襲性髄膜炎菌感染症については、国内症例数が他の 3 疾患に比較して少ないため、全国を対象として、成人症例に加え、小児症例も当該研究の対象に含めて研究を実施している。

3 対象期間

令和 10 年 3 月 31 日まで

担 当 企 画 情 報 班
電話番号 055-928-7220